

《どうでもいい話、その 621》

どうでもよくない皆様へ

こんにちは！この歳になるとセンチメンタルな思いとは縁が薄くなります。頭のほうも薄くなるし、視力、聴力、記憶力など、とにかく、シニアになるといろいろなものが薄くなってくるものです。トンカツだってビフテキだって薄いより厚いほうがいいにきまっています。センチメンタルとトンカツと一緒にしてしまっているのか、という意見もあるでしょうが、センチメンタルとトンカツを一緒にしてしまうほど、シニアの感性はいい加減になっているのです。以前は、テレビドラマを見て、小説を読んでウッスラと涙を浮かべる、また散歩に行き、公園でハラハラ散りゆく一枚の枯れ葉を見て、うっとりとした目つきになる、そして寝る前にトイレでシミジミとしずくを切っていると、片隅でコオロギがはかなげに鳴いているのを聞いて、センチメンタルな気分になる、なんて一ことがよくあったのに・・・。

岩波より